



# かがやき



運営幹事 宮井 甚一(松陽小学校PTA)

今年度初めて運営幹事として活動させていただきました。色々な行事や会議に参加させていただき、自分自身のこれまでの思いや考え方はどうだったのかを考える機会となり成長できた1年だったと思います。PTA活動に様々なお考えはあると思いますが、私は子どもの成長、親の成長に必要な活動であると感じております。これからもPTA活動にご理解、ご協力をお願いいたします。1年間ありがとうございました。



石川県PTA連合会副会長  
二木 喜光(美川小学校教育友会)

今年は石川県PTA連合会の副会長を4月よりさせていただき新しい環境下での挑戦をしております。その中でも、能登地震によりその地域の子どもたちが、親元を離れ白山市内へ避難して来たことが、なんとも他人事とは思えない気持ちとなり、同時に県Pと市Pのつながりを担っているという責任を感じました。今後も自分にできる事の一つひとつ確実にして貢献していきたいと思ます。1年間、ありがとうございました。



教頭会幹事 吉田 茂昭(松任中学校)

今年度、教頭会から幹事として参加させていただきました。普段の学校生活からは見えないところで、保護者の皆様に様々な場面で支えていただいていることを改めて知らされる1年でした。ありがとうございました。今後も、学校と保護者、そして地域との連携を大切に、子どもたちのために学校としてできることを考えて活動していきたいと思ます。1年間ありがとうございました。



教頭会幹事 山本 純太(千代野小学校)

これまで単位PTA活動に関わるなかで、保護者の皆さまと直接意見を交わす時間をもち、学校運営や教育活動に対する多様な視点を学ぶことができました。また、白山市PTA連合会との活動を通じて、子どもたちの健全な育成には学校と保護者、地域との三位一体の連携が不可欠であることを再確認しました。今後も白山市PTA連合会と協力しながら地域全体で子どもたちの未来を支えていけるよう努めます。



家庭教育委員会 委員長  
中江 太一(笠間中学校PTA)

この1年間色々学びが多く、またたくさんの方と接する機会も多くありました。とても良い経験となりました。事業においても委員の皆さんのおかげで無事に終えることが出来ました。何をしてもやはり人とのつながりが大事だと思ますし、これからもこの気持ちを大切にしたいと思います。皆さん、1年間ありがとうございました。



家庭教育委員会 副委員長  
高島 正寿(松任小学校PTA)

家庭教育委員会のテーマは昨年に引き続き「人権教育」の分野をテーマに、子どもへの性教育を主題とした講演会を実施しました。低学年・高学年と内容の異なる講演会を2回開催し、保護者同士が話し合う座談会と併せて計3回の連続講座としました。各回とも多くの関心を得られたと思ますし、保護者として自己研鑽と見識を広げる必要性を強く感じました。



地域連携委員会 委員長  
新栄 得哲(美川小学校教育友会)

故郷である美川地区で「フォトウォークラリーin美川」を開催させて頂き、多くの素敵な笑顔に出会うことができました。また、大規模災害を経て「地域・家庭・学校」「親と子」「単Pと市P」など『繋がり』を強く意識した1年でした。変化し続ける社会環境の下、我々保護者も学びを通じて様々な知識をアップデートし、「できる人ができる時にできる事を」を念頭に、子どもたちはもちろん、保護者の皆様に寄与できる持続可能なPTA活動の実現に向け、これからも共に取り組むことができれば幸いです。1年間、ありがとうございました。



地域連携委員会 副委員長  
山田 大路(蕪城小学校PTA)

今年度、初めて白山市PTA連合会の副会長として様々な事業に参加させていただきました。多くの方々との交流を通じて貴重な学びを得ることができました。また「フォトウォークラリーin美川」では親子でクイズの回答を一緒に考えたり、楽しそうに撮影しているたくさんの方の姿を見ることができました。ご協力いただいた役員・常任委員の方・地元の皆様改めて感謝申し上げます。活動を通じて、地域や子どもたちのために協力する大切さを実感しました。1年間、大変貴重な学びと経験をさせていただきました。ありがとうございました。



広報委員会 委員長  
水口 政美(旭丘小学校PTA)

初めて副会長兼広報委員長として様々な行事やイベント、会議に参加させていただきました。「性教育」「不登校問題」「ネット依存」に関する理解、各学校のPTA会長や市議との意見交換、「少年の主張」「親子の手紙」を通じた心の教育、たくさんの方の学びの中で自分自身の成長に繋がったと感じております。それと同時に各地域の課題・悩みも知ることができ、今後、持続可能なPTA活動のあり方を考える機会にもなりました。1年間ありがとうございました。



広報委員会 副委員長  
宮腰 友美(白嶺小中学校教育友会)

広報委員会では、広報誌の発行、ホームページの更新、情報発信を行ってきました。また、他の委員会事業にも積極的に参加することで、より地域の活動を知る機会ができました。委員の方や役員の皆様方と学び合い、貴重な経験ができました。1年間という短い間でしたが、ご協力いただきありがとうございました。



教育環境委員会 委員長 直田 孝彦(朝日小学校PTA)

今年度、初めて白山市PTA連合会の会議や行事に参加させて頂きました。参加させていただいた事で、PTAと学校がどの様な連携をとり、子どもたちの成長にどう生かすかを考える機会を得る事が出来ました。この時代を生きていく子どもたちに合わせた学びや活動の環境を少しでも提供できる組織であればと思ます。1年間ありがとうございました。



第40号  
2025.3月発行

発行/白山市PTA連合会  
事務局/〒924-0872 白山市古城町2番地  
白山市松任文化会館ビル1F  
☎(076)276-8040

白山市PTA連合会(市P連)は、  
白山市内27小中学校のPTAから  
組織されている社会教育関係団体です。  
白山市PTA連合会ウェブサイト



第12回  
2024年度 白山市PTA大会  
主催/白山市PTA連合会



記念講演

## 学校がウソくさい ～新時代の教育改造ルール～

教育改革実践家・藤原和博さんから元校長であるご自身の経験も踏まえ、「学校がウソくさい～新時代の教育改造ルール～」と題してご講演頂きました。講演では、この先子どもたちを待ち受けている未来はどういう社会になっているか？AIが進化し職業の選択肢も減っていく中で希少性価値のある大人になって欲しい。そんな環境で逞しく生き抜くために今どういう学びが必要か、また現代の教育現場で今なお残っているやっばいいけないこと、変えなければならない指導とはどういう風にするべきか？参加者へのグループワークも通して「これまでは正解を求められる教育。正解の無いものには自由な発想でいろんな意見やアイデアを出してほしい、その中から思いもよらない素晴らしい発見があるのでそれを引き出して欲しい」などと予定時間を超えても熱弁され、大きな気づきや学びを得られた講演となりました。

# 第12回 白山市PTA大会

- 開催日：2024年12月7日(土)
- 会場：鶴来総合文化会館クレイン

12月7日、白山市鶴来総合文化会館クレインホールにおいて白山市PTA大会が開催されました。会員・教職員・御来賓の方々約300名にご参加頂きPTA活動のさらなる振興と児童生徒の健全育成に理解を深めました。

### オープニング

開会に先立ち、令和6年度「少年の主張大会石川県大会」で奨励賞を受賞されたカルキ・スバサナさんが堂々とした素晴らしい発表を披露しオープニングを飾ってくれました。

タイトル 【2020年12月1日】  
白山市立松任中学校  
カルキ・スバサナさん



### 開会式

開会宣言の後、北嶋将光会長が参加者に謝辞を述べ『現代の子どもたちはコロナ禍を経て大きな変化の中で先進的な学びを受けている、指導する大人たちも自らが学びをアップデートしなければならない』と挨拶しました。また当日は多くのご来賓の皆様にご臨席を賜り、代表して田村市長、吉本白山市議会議長よりご祝辞を賜りました。



### 実践発表

実践発表では、白峰小学校育友会会長の織田毅さんから「白峰まるごと探究事業」と称し、豊かな自然に触れる体験、伝統文化を学び理解し後世に繋げていく活動などの発表を行いました。続いて、白山市PTA連合会の各専門委員会から、性教育講演会と座談会(家庭教育)、フォトウォークラリー(地域連携)、不登校講演会と座談会(教育環境)、HP更新・広報誌発行(広報)の取組を紹介しました。



## 2024年度「PTA活動推進助成事業」報告



### 朝日小学校PTA 「朝日ナイトプール」

7月20・21日に朝日小学校プールで「朝日ナイトプール」を実施しました。日中の日差しの厳しさはナイトプール開催の時刻には収まり、参加した多くの子どもたちが存分に楽しむことができました。多くの保護者の見守りで無事に事業を終えることができ、子どもたちの笑顔あふれる夏の思い出を作ることができました。

### 白峰小学校育友会 「白峰まるごと探究事業」

当たり前すぎてついつい見逃してしまう白峰の貴重なお宝を、体験したり教えてもらったりすることで再認識し、脈々と受け継がれた自然と共存してきた知恵や文化を深く知るきっかけに。そして自分の住んでいる白峰を誇りに思い大好きになる。それが地域の方々と一緒に活動する地域学校共同活動の布石になったと思います。

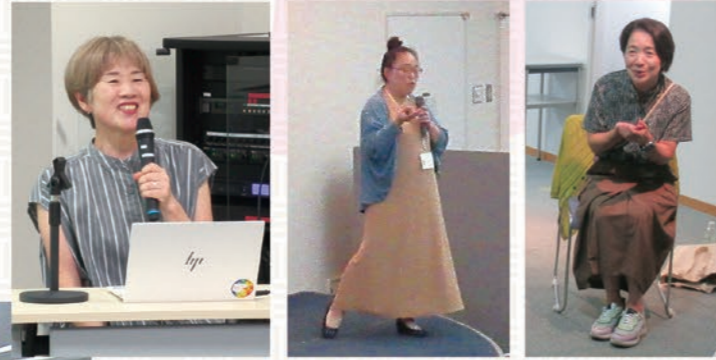
## 家庭教育委員会活動報告

### 連続講座「こどもたちに私たち大人ができる事」を開催

- 開催日: (1)2024年8月28日(水) (2)2024年9月11日(水) (3)2024年9月28日(土)
- 会場: 松任文化会館ビノ・白山市交流センター

今年度は家庭教育委員会連続講座として、3回にわたる講演会と最終回は座談会形式を合わせて行いました。

第1回「おうち性教育を学ぼう」・第2回「大人が学ぶ性教育」・第3回「こどもたちに私たち大人ができる事」をタイトルに植田先生をはじめ4名の先生方にご講演頂きました。いずれも子どもたちを何より大切に思う私たち大人にとって貴重なものであり、座談会では相談事、悩み事を意見交換出来る有意義な時間となりました。



#### 参加者からの声



- ♡ 性教育は生きる力を身につけてもらうための教育だと思いました。
- ♡ 座談会では、男性の方もたくさん意見を言ってくれて良かったです。父親目線で新鮮でした。
- ♡ ざっばらんに話せて楽しかったです。悩み相談で皆さんの意見も聞けたり心強かったです。

## 教育環境委員会活動報告

### 講演会「うちの子、大丈夫?と不安に感じている親御さんへ」を開催

- 開催日: 2024年11月2日(土) ■ 会場: 松任文化会館ビノ

今年度、教育環境委員会のテーマは不登校で、市議会議員との意見交換会や、不登校・ネット依存等をテーマにしたセミナーを開催しました。

金沢大学 人間社会研究域 学校教育系の原田克巳准教授をお招きした講演会や、グループでの意見交換で、今の親世代と子どもたちとの間では、社会の変化するスピードや世の中の多様性が全く違うこと、親が子どもにしてあげられるサポートや家庭環境の大切さを知りました。また、選択肢がいくつもあ

るこの時代に親が子どもに寄り添って伴走するのではなく、一歩引いた視点を持つ大切さを知り、委員メンバーと共に多くの学びと子どもたちの現状を知る事ができました。

最後に当委員会にご参加いただいた保護者様、運営にご協力いただいた白山市PTA連合会の皆様ありがとうございました。



## 地域連携委員会活動報告

### 「フォトウォークラリーin美川」を開催

- 開催日: 2024年10月12日(土) ■ 会場: 美川地内

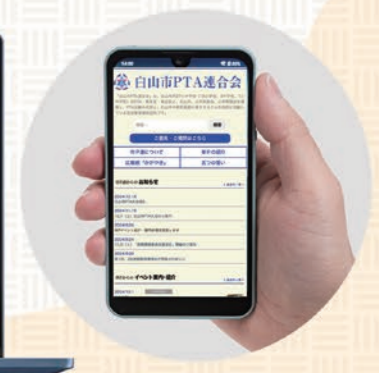
地域連携委員会では、10月12日(土)に白山手取川ジオパークの終着点であり、三津七湊の北前船文化で彩られた美川地区を舞台に「フォトウォークラリーin美川」を開催し、市内各地区から17組50名の皆様にご参加頂きました。当日は、秋晴れとはいえ強い日差しが照りつける暑い一日となりましたが、マップを片手に親子で20ヵ所あるチェックポイントを2時間の制限時間内に自由に巡り、歴史や文化など地域資源を学ぶ『クイズ』や指令書に基づく被写体を探し出していく『写真撮影』、おかえり祭りのラッパを携え、紋付袴姿のスタッフを探し出す『人探し』など様々なミッションに挑戦、ゴールした皆様には「MIKAWA MEISTER証」を交付させて頂きました。子どもたちの達成感漂う笑顔がとても印象的でした。



## 広報委員会活動報告

白山市PTA連合会の活動目標に「広報誌を中心にインターネットも活用し、積極的に情報を発信する」とあります。広報委員会では、広報誌「かがやき」の年2回発行、白山市の小中学校のイベント案内・紹介を白山市PTA連合会のホームページで行いました。

「かがやき」作成に関しては、家庭教育委員会・地域連携委員会・教育環境委員会それぞれの委員会活動にも積極的に参加し写真撮影を行うことで、自分たちの理解を深めながら撮影できたのではないかと思います。またホームページでは、松任・美川・鶴来・山麓地区の活動紹介で普段目にする事が少ない他校の様子も伺えるものとなり大変良かったと思います。今後も広報誌・ホームページを通し市P連の活動を発信していきます。少しでも会員の皆様に伝われば幸いです。



## 白山市議会との意見交換会

### テーマ『不登校』

■ 開催日：2024年10月16日(水) ■ 会場：松任文化会館ピーノ

コロナ禍を境に増加傾向にあり、白山市の現状や参加者の実体験等を踏まえ、これからの課題や疑問質問を意見交換しました。どんな子でも突然学校に行けなくなる可能性があるのが皆が知っておくべき内容だと思います。



## 令和5・6年度石川県PTA連合会地区別研究指定発表会

### 家庭・地域と学校が協力し、笑顔でチャレンジするかわちっ子を育成しよう ～世界ジオパーク、SDGsの取り組みを通じて～

■ 開催日：2024年11月23日(土) ■ 会場：白山市河内小学校体育館  
■ 発表校：河内小学校PTA

「家庭・地域と学校が協力し、笑顔でチャレンジする、かわちっ子を育成しよう」を研究主題に白山ジオ学習を通して、河内の自然体験、スキー授業、米作り体験など、少人数の学校特性を活かし、長期にわたって持続可能な活動をみんなで考えている様子が伝わりました。研究の成果としても、新たなPTA活動の方法やコミュニティ・スクール、地域コーディネーターとも連携し、少子化でも無理のない活動が出来たとのことで、これからの活動のヒントを得ることが出来ました。

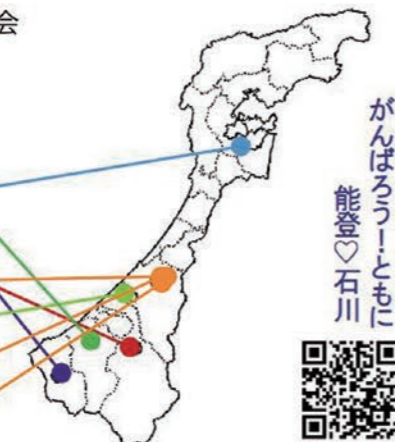


## 第73回日本PTA全国研究大会石川大会 第81回日本PTA東海北陸ブロック研究大会石川大会

### 第73回日本PTA全国研究大会 石川大会

2025年8月22日(金)・23日(土)  
全体会メイン会場：石川県立音楽堂(金沢市)

- 第1分科会 家庭教育 小松市
- 第2分科会 学校教育 加賀市
- 第3分科会 地域連携 七尾市
- 第4分科会 人権教育 白山市
- 第5分科会 広報活動 金沢市
- 第6分科会 今日的課題 野々市市
- 特別第1分科会 日本PTA担当 金沢市
- 特別第2分科会 文部科学省協力 金沢市



\* 各会場にて分科会が開催されます。詳細は後日お届けさせていただきます。

## 《県P連》安全啓発活動事業

今年度の県P連安全啓発活動事業として各単位PTAに「熱中症計」を配布させていただきました。PTA活動の際にご活用いただければと思います。



## 白山市子ども見守り連絡協議会 意見交換会

今年度も白山市子ども見守り連絡協議会より、見守り隊の活動について意見交換会を実施したいとの依頼があり意見交換会を開催しました。7月5日に蝶屋小学校、7月11日に千代野小学校の各単位PTA役員、校長先生及び教頭先生を交え、日頃からの活動内容や問題点について話し合いを行いました。見守り隊の方から、日頃の子どもの通学時の様子や見守り隊の高齢化についての話を聞き、今後の活動をどう継続していくのかを考える良い機会となりました。



## 石川県PTA連合会表彰

### 広報紙コンクール

- 優秀賞(小学校の部) 美川小学校育友会「葵陽」
- 優良賞(小学校の部) 旭丘小学校PTA「あさひっ子」
- 優秀賞(中学校の部) 美川中学校育友会「松陵」
- 優良賞(中学校の部) 北辰中学校PTA「北辰」

### 日本PTA全国協議会広報紙コンクール

- 奨励賞(小学校の部) 旭丘小学校PTA
- 奨励賞(小学校の部) 美川小学校育友会
- 奨励賞(中学校の部) 美川中学校育友会

### 三行詩コンクール

- 小学校の部 優秀賞 広陽小学校3年 久田 ゆいとさん
- 優秀賞 広陽小学校4年 こうさいとうまん
- 佳作 広陽小学校3年 高木 莉乃さん
- 学校賞(小学校の部) 白山市立広陽小学校

- 優良PTA石川県教育委員会表彰(団体) 河内小学校PTA
- 石川県PTA連合会会長表彰(団体) 白峰小学校育友会
- 〃 (個人) 出口 隆行
- 〃 (個人) 村本 貴信
- 〃 (個人) 杉本 晴樹

## この1年を振り返る



白山市PTA連合会 会長 北嶋 将光 (美川小学校育友会)

会長としての1年は目まぐるしく、初めての経験も多く、学びや反省の多い1年になりました。多くの方のご協力のもと予定していた事業を無事に遂行出来た事に深く感謝いたします。また組織として時代に合った形に変化・進化していけるよう更に精進したいと思いますので、次年度も当連合会にご理解頂ければ幸いです。今後も何卒宜しくお願いいたします。



白山市中学校校長会 会長 橋本 康信 (鳥越中学校)

日頃より、PTA活動を通して学校教育に対し、力強くご支援いただき誠にありがとうございます。

さて、中学校では、本年度より「コミュニティ・スクール」がスタートしました。地域の皆様と共に子どもたちの健やかな成長を支えるコミュニティ・スクールとして、学校運営協議会を設置し、教育の質を高めるために、地域の声を積極的に取り入れ、「協働」をキーワードに学校運営に反映させて参ります。

また、「部活動の地域展開」についても、少子化の中でも、将来にわたり子どもたちがスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するため「地域の子どもたちは、学校を含めた地域で育てる」という意識の下で、生徒の望ましい成長を保障できるように部活動の地域展開を進めていきます。現在、各校では保護者や地域の皆様方で話し合いが行われているかと思いますが、白山市の中学校では、まずは「休日の部活動を地域の活動に展開すること」を目指しております。そのためにもこれまで以上に、各種団体・協会の皆様方と連携・協力体制を構築する必要があります。どうぞ、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。



白山市小学校校長会 会長 越田 卓夫 (東明小学校)

日頃、白山市立小学校の教育活動にご理解、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

白山市では、来年度からスタートする「第二次白山市教育振興基本計画」に向け、現在、計画の策定中です。第二次白山市教育振興基本計画の基本理念を「ふるさと白山の未来を拓く人づくり」とし、テーマは従来の「SDGsの理念に沿った取組の推進」に「ウェルビーイングの向上に向けた取組の推進」が加わります。本市は、教育の分野において多様な個人それぞれが、幸せや生きがいを感じるとともに地域や社会が、幸せや豊かさを感じられることを目指し、子どものみならず、保護者や教師、地域の人々のウェルビーイングの向上に向けた取組を積極的に推進していきます。

白山市小学校校長会におきましても、PTAの皆様とともに児童、保護者のウェルビーイングの実現に向け尽力していきたいと考えております。何卒、今後ともよろしくお願い申し上げます。



運営幹事 撫子 正 (美川中学校育友会)

今年度も各委員会活動での興味深いテーマに参加させていただき、多くの保護者の方のご協力で大変実りある1年となりましたことを感謝申し上げます。今年は日本PTA全国大会が石川県で開催されます。白山市も分科会会場を受け持つ事となり、私も大会実行委員として各地域のPTAの方々と協議に参加させていただきます。能登地震にて被災された委員の方もおられますが、情報交換をし、助け合いながら前向きに活動している事にPTA連合会の重要性を感じています。次年度もご協力の程よろしくお願い申し上げます。



運営幹事 錦織 健男 (広陽小学校PTA)

今年度、初めて運営幹事を務めさせていただきました。これまでより多角的な視点で物事を見る必要があり、なかなか難しい役割だったと感じます。しかしながら、いろいろな活動を通して、役員・常任委員の皆さん、ならびに関連団体の方々から様々なお話を聞く機会があり、多くの学びを得ることができ、また一つ成長することが出来ました。一年間ありがとうございました。